

## (町長提案理由の説明)

本日ここに令和5年金山町議会第5回定例会を招集しましたところ、議員の皆様のご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

始めに、新型コロナウイルス感染症対策であります。本年3月13日からマスク着用が個人の判断が基本となり、重症化リスクの高い方や混雑した場所へ行く場合などは、マスクを着用するなど基本的な感染対策を行うこととし、5月8日からは新型コロナウイルス感染症が「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の「2類感染症」扱いから「5類感染症」に位置づけられ、保健所等による健康観察・生活支援の終了、一律の外出自粛の要請が無くなり、検査費、治療費に自己負担が生じることになりましたが、一部の公費支援は当分の間継続されます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策として引き続き、場面に応じたマスク着用、手洗い、換気など基本的な感染症対策に努めなければならないと思っております。感染状況の把握方法や公表も変更になりましたが、引き続き注視をしながら町民の安心安全の確保に取り組んで参ります。

次に、新型コロナワクチン接種についてであります。先の第4回金山町議会臨時会においてご決定頂きました補正予算で接種が開始されております。対象者は、65歳以上の方、12歳から64歳までの基礎疾患を有する方、医療従事者等であり、出来る限り接種して頂きたいと思っております。更に、9月以降について秋開始接種が予定されており、新型コロナ感染症の終息することを切望するものであります。

次に、電気ガス食料品等価格高騰重点支援交付金を活用した支援策についてであります。今月から、電気料金が改定され、一律25.47%の値上げとなりました。ガス料金や食料品などの値上げも続いております。政府は、低所得者世帯に一律3万円の給付を決定し、町ではそのための予算を今議会に計上しております。また、町村が自由に実施できる推奨事業分として1,685万円の交付がある見込みであります。交付金額にこだわらず、多くの町民への生活支援に取り組む所存です。

次に、小学校の統廃合についてです。3月議会の全員協議会で統廃合に向けた基本的な考え方を示しましたが、その後、各学校保護者、保育所、地区説明会を開催し、住民からの質問や意見をまとめました。今議会において、議員の皆様の見解をもう一度お聞きし、基本構想・基本方針をまとめたいと考えております。小学校統廃合に向けた基本的な考え方に変更はございません。

次に、近況であります。5月23日に知事が来町され、JR只見線と川口高校寮について、約1時間意見を交換しました。意見交換後、JR只見線に同乗し、お互いの鉄道への思い、考えを確認した次第です。

6月3日には、JR只見線の特別列車トワイライトトレインが運行され、折り返し運転でありましたので、川口駅前約1時間、川口高校生によるカフェや町内業者による物産販売を行い、おもてなしを行いました。

6月4日には、4年ぶりに御神楽岳山開きを行い、当日、86名の参加があり、大変盛況でありました。

6月2日から6日にかけて友好都市鴻巣市において、「星賢孝写真展」と金山町物産展

が開かれ、大勢の人が訪れたと聞いております。議員の皆さんも、5月中旬に鴻巣市・羽生市を訪問されたということで、これからもお互いの交流関係を深めたいと思っております。

6月5日には、湖水まつり実行委員会を開催し、3年ぶりの開催を決定しました。まつりの詳細な内容について、現在、詰めている状況ではありますが、例年以上のまつりにしたいと奮闘しております。

6月17・18日には、JR只見線をえちごトキめき鉄道のリゾート列車雪月花が走ります。リゾート列車が運行されるのは、初めてではないかと思いますが、雪月花は、通常、新潟県の妙高から糸魚川の間を土日運行しています。これが、今回只見線まで来ることになりました。町が関わった訳ではありませんが、これが一つの契機となりリゾート列車を常時走らせるなど、只見線の利活用の方策になるのではと考えております。